

第3回専門部会意見要旨及び区の対応等

第3章 住宅政策に関する基本的方針
第4章 住宅政策の目標と施策の展開

整理番号	意見要旨	区の対応等
○第3章 基本的方針(視点)に関すること		
1	多様性について、視点に盛り込んでみても良いと思う。	素案の段階で対応します。
2	現在の住宅ストックでは満たせないような居住ニーズが増えている。これまでの単なる既存住宅の活用というのではなく、リフォームやリノベーション等による、積極的な対応が必要である。そういう視点も一つ加わるのではないか。	骨子(案)を見直します。
○第4章全体に関すること		
部 ま 会 と 意 め 見 の	専門部会では五つの目標で構成された骨子(案)が提示されたが、目標5を新たに作るというよりは、従前の4目標に戻して、各目標の文言ももう少しわかりやすいように再検討する方向にしたい。	骨子(案)を見直します。
○第4章第1節 基本目標に関すること		
3	課題7をもとに基本目標5を新設する旨の説明となっているが、“多様な住まい方～”が“多様な人との共生”と入れ変わっていて、これでは趣旨が全く違ってしまう。さらに、ライフスタイルとライフステージを混同してしまっている。	骨子(案)を見直します。
4	基本目標2の表現では、構成する中項目からみると「豊かさ」とは無関係であって、もともとは課題の2と3からきているものなので、それをそのまま反映すればよいはずである。「住宅の質の維持と改善」というところだろう。豊かかどうかという尺度ではない。	満足度の高さを“豊かさ”と表現し、住宅の質の向上及び住環境の整備を通じて追求しようという趣旨です。 ご意見として賜ります。
5	各基本目標の説明文については、目標達成のための具体的施策の内容を確認した後に検討すれば良い。	素案の段階で対応します。
○第4章第2節 施策の展開に関すること		
6	基本目標1の中項目と小項目に「課題1－(4)空き家への対応」に関するものがない。	骨子(案)を見直します。
7	基本目標2の中項目「分譲マンション等の～」について、小項目に「分譲マンションの～把握」とあるが、進歩していないように見られてしまうので良くない。	骨子(案)を見直します。
8	基本目標2の中項目「ユニバーサル～」について、区民の方は何をどう理解しどう行動したら良いのか、よくわかっていないのではないか？	素案の段階で対応します。 (トピックや用語集等で対応します)

整理 番号	意見要旨	区 の 対 応 等
9	基本目標4では、地域そのものが高齢化しているため担い手が減少し、NPO等の団体との協働によるまちづくりがより必要とされるというような視点も盛り込むべき。	第2章第2節の素案の段階で対応します。
10	基本目標4の中項目と小項目に、「課題6-(1)多世代交流～6-(2)地域の特性～」に関するものがない。	骨子(案)を見直します。